

# 狩獵・採集の時代

しゅりょう・さいしゅうのじだい

わからないことはガイドボランティアさんに質問してみよう。

「1 狩獵・採集の時代」の資料で、縄文時代の暮らしについて調べよう。

☆縄文土器ってどんな土器？ 絵をかいて、かんさつしてみよう。

絵

もようはどうやってつけたのかな？

名前のとおり縄でもようをつけたり、  
貝殻でもようをつけたりした。

何につかった？

煮炊きや食物の保存などに使った。  
また、死者を葬る棺になることもあった。

☆何を食べていたのか、調べてみよう。

■展示室にある貝塚の断面を見てね。縄文時代の人が食べたものが捨てられています。

貝塚から見つかったもの

アサリ、ハマグリ、イタボガキ、アカニシ、  
ミルガイ、シカ、イノシシ

■木の実も大切な食料でした。  
どんな木の実を食べていたかな？

木の実の種類

オニグルミ、トチ、ドングリ、サンショウ

☆これは何？



答え

どぐう  
土偶

■縄文時代に多く作られました。たくさんの子どもに恵まれることや、豊かな収穫を祈る心がこめられている、と考えられています。